

大和市教育委員会 11月定例会

日 時 令和5年11月15日

午前10時00分

場 所 教育委員会室

1 開 会

2 会議時間の決定

3 会議録署名委員の決定

4 教育長の報告

5 議 事

日程第1（議案第31号） 令和5年度大和市教育費補正予算案について

日程第2（報告第4号） 令和5年度大和市奨学生の選考について（諮問）

日程第3（報告第5号） 令和5年度大和市奨学生の決定について

6 そ の 他

7 閉 会

(1) 前月定例会以降の動き

1. 南林間文化祭	10/22 (日)	南林間駅西口広場
2. 大和市青少年発明くふう展表彰式	10/22 (日)	文化創造拠点シリウス
3. 大和市交通安全対策協議会役員会	10/26 (木)	大和市役所 全員協議会室
4. 大和市環境ポスターコンクール表彰式	10/28 (土)	イオンモール大和
5. 大和市小中学校教育研究会共催教育講演会	11/ 1 (水)	文化創造拠点シリウス
6. 大和市PTA連絡協議会バレーボール大会	11/ 3 (金)	大和スポーツセンター
7. 大和市文化祭一般公募展表彰式	11/ 3 (金)	文化創造拠点シリウス
8. 南林間小学校50周年記念式典	11/ 4 (土)	南林間小学校
9. 第15回「やまと子ども絵画大賞」表彰式	11/ 5 (日)	笹倉鉄平版画ミュージアム
10. 上福田地区ふれあい広場	11/ 5 (日)	桜丘学習センター及び富士見橋公園
11. 令和5年度第42回ふれあい広場	11/ 5 (日)	文ヶ岡小学校
12. 黒岩知事との“対話の広場”地域版	11/ 6 (月)	渋谷学習センター
13. 第2回大和市子ども見守り活動協議会	11/ 8 (水)	生涯学習センター
14. 県中学校文化連盟大和支部総合文化祭音楽会	11/10 (金)	文化創造拠点シリウス

(2) 令和5年12月 市議会 第4回定例会日程

- ・本会議 初日 11/27 (月) 一般質問 12/14 (木)・15 (金)・18 (月)
最終日 12/21 (木)
- ・委員会 文教市民経済常任委員会 11/30 (木) 厚生常任委員会 12/ 1 (金)

(3) 次月定例会までの予定

1. 桜丘小学校研究発表大会	11/17 (金) 13:30	桜丘小学校
2. 子ども読書フェスティバル	11/18 (土) 13:15	文化創造拠点シリウス
3. 総合教育会議	11/20 (月) 13:30	大和市役所 研修室
4. 大和市剣道大会	11/23 (木) 9:30	大和スポーツセンター
5. いけばな諸流展	11/25 (土) 13:00	文化創造拠点シリウス
6. 大和市青少年健全育成大会	11/25 (土) 14:00	文化創造拠点シリウス

議案第 31 号

令和 5 年度大和市教育局補正予算案について

令和 5 年度大和市教育局補正予算案に関する地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和 31 年法律第 162 号）第 29 条の規定に基づく意見の申し出について、審議願いたく提案する。

令和 5 年 11 月 15 日提出

大和市教育局委員会

教育長 柿本 隆夫

令和5年度教育費11月補正予算(案)

債務負担行為補正

変更

(単位:千円)

事 項	補 正 前		補 正 後	
	期 間	限 度 額	期 間	限 度 額
中学校移動水泳授業のためのバス送迎委託料	令和6年度	1,357	令和6年度	1,508

報告第4号

令和5年度大和市奨学生の選考について（諮問）

大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和40年大和市教育委員会規則第1号）第2条第2項の規定により、別紙のとおり教育長が事務を臨時に代理したので、同条第3項の規定により承認を求める。

令和5年11月15日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

報告第5号

令和5年度大和市奨学生の決定について

大和市教育委員会教育長に対する事務委任等に関する規則（昭和40年大和市教育委員会規則第1号）第2条第2項の規定により、別紙のとおり教育長が事務を臨時に代理したので、同条第3項の規定により承認を求める。

令和5年11月15日提出

大和市教育委員会

教育長 柿本 隆夫

令和5年度 全国学力・学習状況調査 大和市立小中学校 結果

大和市教育委員会

令和5年4月18日（火）に大和市の小学校6年生、中学校3年生を対象に実施された、全国学力・学習状況調査の調査結果の概要をお知らせします。

【本市の結果概要】

- 本市の公立小・中学校の全科目の平均正答率は全国平均値と同程度（±5%以内※1）であった。
- 小学校国語では、短答式の問題形式における正答率が県・全国の平均値を上回ったが、全国の傾向と同様に、自らの考えを記述する問題形式について課題が見られた。
- 小学校算数では、図形の名前等を答える問題の正答率は高いが、比較する図形の面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述する問題について課題が見られた。
- 中学校数学では、D「データの活用」領域での正答率が県・全国の平均値を上回ったが、事象を数学的に解釈し、問題解決の方法をグラフや式を用いて説明する問題に対して課題が見られた。
- 中学校英語では、正答数・正答率ともに全国の平均値を上回ったが、全国的な傾向と同様に、「書くこと」領域における「自らの考えやその理由を書く」問題に対して課題が見られた。

【小学校】

	国語（全14問）		算数（全16問）	
	正答数	正答率	正答数	正答率
大和市	9.1	65%	9.5	60%
神奈川県	9.3	66%	10.1	63%
全国	9.4	67.2%	10.0	62.5%
県域※2	8.8	63%	9.6	60%

【中学校】

	国語（全15問）		数学（全15問）		英語（全17問）	
	正答数	正答率	正答数	正答率	正答数	正答率
大和市	10.2	68%	7.7	51%	8.1	48%
神奈川県	10.4	70%	7.8	52%	8.6	50%
全国	10.5	69.8%	7.6	51.0%	7.7	45.6%
県域	10.4	69%	7.7	52%	8.1	48%

- ※1 文部科学省国立教育政策研究所「報告書」、及び神奈川県教育委員会HPによる基準です。
全国の平均正答率（公立）の±10%の範囲内であれば、大きな差は見られないとされています。
- ※2 県域とは、神奈川県全市町村のうち、政令指定都市以外の市町村です。
- ※ 文部科学省送付の、神奈川県及び市町村の結果（正答率）については、小数点以下の数字は表していません。

「国立教育政策研究所 教育課程研究センター」全国学力・学習状況調査専用ページ
<https://www.nier.go.jp/kaihatsu/zenkokugakuryoku.html>

【小学校】

◆国語に関する調査結果の分析

平均正答率 65%

良好であった内容

- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使う
【言葉の特徴や使い方に関する事項】
- 文章の種類とその特徴について理解する
【知識・技能】
- 目的を意識して、中心となる語や文を見付けて要約する
【読むこと】

課題があった内容

- 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめる
【話すこと・聞くこと】
- 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉える
【話すこと・聞くこと】
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめる。
【読むこと】

学習改善のポイント

- 話を聞いて自分の考えをまとめる際には、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えを整理するために聞こうとする姿勢が大切です。
- ☆目的に応じて、複数の資料を読みながら、必要な情報を見付け、その関係を考えられるようにしましょう。
 - ☆インタビューなどをする際に、どのような目的で聞くのか、自分が聞きたいことは何かなどをよく確めて行いましょう。
 - ☆相手が自分に伝えたいことや、自分が求めている情報などを明確にして聞くことができるようにしましょう。

【小学校】

◆算数に関する調査結果の分析

平均正答率 60%

良好であった内容

- 伴って変わる二つの数量の関係についての考察 【知識・技能】 【思考・判断・表現】
- 正方形の意味や性質についての理解 【知識・技能】

課題があった内容

- 正三角形の意味や性質についての理解 【知識・技能】 【思考・判断・表現】
- (2位数) ÷ (1位数) の筆算についての各段階の商の意味 【思考・判断・表現】
- 百分率で表された割合についての理解 【知識・技能】
- 複数のグラフから見いだした違いを捉える 【思考・判断・表現】

学習改善のポイント

～数学的な見方・考え方を働かせながら、資質・能力の育成を目指す～

算数科の学習では以下のような学習活動に積極的に取り組みましょう。

- ☆言葉や数、式、図、表、グラフなどを用いて、「なぜそうなるのか」等、筋道を立てて説明したり論理的に考えたりする活動
- ☆数量や図形、数量の関係を考察し見いだした事実を、「どのような場面でもあてはまるか」等、確認したり説明したりする活動
- ☆問題解決のために見通しをもち、筋道を立てて考え、考え方や解決方法を説明する活動
- ☆論理的に考えを進めて、判断や考えの正しさを説明する等の活動
- ☆日常生活と関連させた課題設定や学習したことを生活場面に活用する活動
- ☆図形を構成する要素やそれらの関係を捉える学習活動
- ☆単純な操作として計算を行うだけでなく、筆算の意味や計算の工夫を考える学習活動

【中学校】

◆国語に関する調査結果の分析

平均正答率 68%

良好であった内容

○目的や場面に応じて質問する内容を検討すること

【話すこと・聞くこと】

○意見と根拠など情報と情報との関係について理解すること

【情報の扱い方に関する事項】

課題があった内容

●文脈に即して正しく漢字を書くこと

【言葉の特徴や使い方に関する事項】

●歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むこと

【我が国の言語文化に関する事項】

学習改善のポイント

漢字を正しく用いる習慣をつけることが必要です。また、古文に関して、音読に必要な文語のきまりについて理解することも必要です。

☆必要に応じて辞書等を活用しながら、実際に書く活動を通して、生活の中で漢字を正しく用いる習慣をつけましょう。

☆歴史的仮名遣いで書かれている言葉をどのように読むのかを確認し、古文を実際に音読し、古典の文章のリズムや規則性を味わいながら、文語のきまりを文章の具体的な表現と結び付けて理解するようにしましょう。

【中学校】

◆数学に関する調査結果の分析

平均正答率 51%

良好であった内容

- 数と整式の乗法の計算をすること 【知識・技能】
- 事象を数学的に考察する場面において、事象の特徴を的確にとらえること 【知識・技能】

課題があった内容

- 空間における平面が同一直線上にない3点で決定されることを理解していること 【知識・技能】
- 事象をデータに基づいて考察する場面において、事象を数学的に解釈し、その根拠を数学的な表現を用いて説明すること 【思考・判断・表現】
- 図形の性質を考察する場面において、筋道を立てて考え事柄が成り立つ理由を説明すること 【思考・判断・表現】

学習改善のポイント

表やグラフなどからデータの傾向を適切に読み取り、数学的根拠に基づいて批判的に考察することが大切です。

☆必要なデータを収集、整理し、図や表で表すなどして傾向を読み取り、それを基に考察し説明するという一連の活動に繰り返し取り組みましょう。

図形の性質の考察では、予想した事柄について成り立つ理由を、筋道を立てて考えたり、問題解決の過程を振り返って本質的な条件を見いだしたりすることが大切です。

☆観察や操作、実験などの活動を通して、基本的な図形の性質を見いだすとともに、既習の図形の性質を基にして、生徒同士が数学的な表現を用いてお互いに説明しあう活動に取り組みましょう。

【中学校】

◆英語に関する調査結果の分析

平均正答率 48%

良好であった内容

- 情報を正確に聞き取ることができる 【聞くこと】
- 事実と考えを区別して読むことができる 【読むこと】
- 文と文との関係を正確に読み取ることができる 【読むこと】

課題があった内容

- 日常的な話題について、短い文章の概要を捉えることができる 【読むこと】
- 社会的な話題について、考えとその理由を書くことができる 【書くこと】
- 日常的な話題について、事実や自分の考えなどを整理し、まとまりのある文章を書くことができる 【書くこと】

学習改善のポイント

～外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指す～

☆概要を捉えるために、段落内の文と文との関係を読み取りながら、各段落の主な内容を捉えることができる力を身に付けることが大切です。

☆「読む目的に応じて要点を捉えた上で、内容に対する感想や賛否、自分の考えなどを書いて表現する」などといったような、領域を統合した言語活動に取り組み、その際には、なぜそう考えたのかという理由も考えてみましょう。

☆自分の考えや気持ちを英語で書く言語活動に、継続的に取り組んでいきましょう。

【中学校】

◆英語「話すこと」に関する調査結果の分析

平均正答率 13%

良好であった内容

全国の調査結果（平均正答率12.4%）と同様、良好であった内容は見られませんでした。

課題があった内容

- 基本的な表現を理解するとともに、その知識をやり取りの場面において活用できる技能を身に付けている 【話すこと [やり取り]】
- 日常的な話題に関して聞いたことについて考えとその理由を述べ合うことができる 【話すこと [やり取り]】
- 社会的な話題に関して聞いたことについて考えとその理由を話すことができる 【話すこと [発表]】

学習改善のポイント

～外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指す～

- ☆社会的な話題に関して聞いて分かった情報を整理し、自分自身の考えや気持ちを理由などとともに話して伝える力を身に付けることが大切です。
- ☆日常的な話題に関して聞いたことについて、自分自身の考えや気持ちを理由などとともに話して伝える力を身に付けることが大切です。
- ☆自分自身の考えや気持ちを、即興で伝え合う言語活動に、継続的に取り組んでいきましょう。
- ☆スピーチやプレゼンテーションなど、まとまった内容を英語で発表する言語活動に、継続的に取り組んでいきましょう。

◆質問紙調査の分析（小学校）

良好であった内容

課題があった内容

学 校 関 係

- 国語や算数、英語の学習は大切であり、将来社会に出て役に立つと思っていること
- 学習でICT機器を使うのは勉強の役に立つと思うこと
- いじめはどんな理由があってもいけないと思っていること
- 友達と協力するのは楽しいと思っていること

- 国語の学習への意欲
- 国語の書く問題では、解答しなかったり、解答を書くことを途中で諦めたりしたこと
- 時間内での回答（国語）
- 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できること

そ の 他

- 朝食を毎日食べること
- 毎日の起床時間
- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになること
- 人の役に立ちたいと思うこと

- 新聞を読むこと
- 将来、積極的に英語を使うような生活をしたたり職業に就いたりしたいと思うこと
- 地域とのかかわり、興味関心・行事参加

- * いじめは許されないという意識が非常に高く、今後もこの意識を持ち続けることが大切です。
- * 自分で考え、取り組むことに関する質問に課題が見られます。
- * 立場や考えの違いを意識して話し合い、自分と違う意見を生かして考えをまとめることや、書いた文章の感想や意見を学級で伝えたり、自分の文章のよいところを見つけたりする活動に積極的に取り組みましょう。

◆質問紙調査の分析（中学校）

良好であった内容

課題があった内容

学校関係

- 先生は自分のよいところを認めてくれていると思っていること
- 先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思っていること
- 学校に行くのは楽しいと思っていること

- 数学の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うこと
- 英語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つと思うこと
- 英語の勉強は大切だと思うこと

その他

- 普段の生活の中で、幸せな気持ちになること
- 読書が好きであること
- 毎日、同じくらいの時刻に寝ること

- 住んでいる地域の行事への参加
- 地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うこと
- 自分が住んでいる地域のことに、外国の人にもっと知ってもらいたいと思うこと

- * 普段の生活の中で幸せな気持ちになる割合が全国より高く、今後もこの気持ちを持ち続けることが大切です。
- * 住んでいる地域の行事への参加の割合が低いことから、地域の課題について考えたり、地域の在るべき姿を構想したりするような学習に取り組むことが必要です。
- * 英語に関わる質問に課題が見られます。生徒が外国の文化に触れる機会や実際のコミュニケーションで活用できる表現を身に付ける場の充実が必要です。
- * 数学の授業において日常生活と関連した課題を取り上げ、課題を解決することのよさを実感できる活動を充実させていくことが大切です。